

友だち募集中

公式LINE
アカウントでも
ニュース配信中!!



全厚労ニュース

全国労働組合連合会
厚生連
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日
<https://www.zenkouro.org/>

24春闘本番 各地で勢いづく賃上げムード



全国で盛り上がる3.14統一行動!

長野：駅前宣伝行動



デモ行進



24春闘は、3月14日全厚労統一
行動日を迎え、全国各地の労組が
独自行動に取り組みました。

日没近くまで行動



上田駅前宣伝行動



広島：春闘団交



ガッツポーズ



大分：ビラ配り



茨城：ビラ配り(水戸)



ビラ配り(西南)



ビラ配り(土浦)



地域住民が安心して受診できる医療体制を守るために私たちが行動しよう!

春闘要求書・ニュースや取り組み等を全厚労へ集中してください

頑張る仲間

各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第193回は長野と広島をお願いします。



長野 小林武雅さん

こんにちは！私は長厚労で支部執行委員長を務めております小林と申します。私が組合に本腰で関わり始めたのは今から4年前になります。関わる前は、外から見ていると組合は何をしているか分からないというのが正直なところでした。実際、組合活動に携わってみると、知らないところで頑張っている人がいたんだなあと驚くことばかりです。

2年前に執行委員長となり、これからの組合活動について本気で考えています。組合も改革が必要な時ではないかと思えます。継承と刷新。良いところは引継ぎ、見直すところは見直す。空回りしないように気を付けながら、気合いを入れて取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。

今年度より広島県厚生連労働組合尾道支部において書記次長を務めさせていただくことになりました村上直己です。

病院では臨床工学技士として心臓カテテル室や透析室で働いています。プライベートでは今年度から子どもが小学校1年生になり、ソフトボールも始め土日も含め充実した日々を過ごしています。

今年は診療報酬改定が行われ、ペアなど皆さんにとっても注目の1年になっていると思います。役員として職場の人たちが気持ちよく就労できるよう経営者に声を届けていこうと思います。よろしくお願いします。



広島 村上直己さん

読者の声

元日から大きな地震で、とても怖い思いをしました。富山県でも余震の恐怖や断水などで避難所生活を送られている人もおられます。ごく普通の何気ない毎日が、とても幸せなんだというところを噛みしめつつ、私たちができることをしっかりとやっていこうと思います。(富山)

私欲なくとも受診する暇が無い！毎日病院に来るのに、自分がかねないとは…(福島)

私も現在同じ状態で勤務しています。マスクをしているのに鼻水が…本当に辛いです。毎日病院に来ているのに受診が出来ない現実。お大事にしてくださいでは解決できない職員の生の声だと思っています！(一社)

改修工事で病院が明るくきれいになり職員も患者さんも満足度があがることでしょうか。2年後に一度見学に行きたいな。(OG)

今年の目標…怒らないお母さんでありたい。子ども達についていけるように頑張りたい。(静岡)

聞かせて・教えて!のコーナー

☆新年号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 新年号で一番興味があった面は？

最も票が集まったのが、新年にふさわしい決意が光る!1・8面「年男・年女」役員紹介27票でした。次いで6・7面、仲間の紹介と「読者の声拡大版」が15票。医療研究集会の記事が12票、4・5面新病院紹介は7票でした。

質問2 「タツ成めざして!私の今年の目標」一部掲載します!

1年間健康に仕事をする/週2回運動をする/体重5キロ減/政治、医療や介護制度を知ること/万年ダイエッターですが、今年こそ健康のために本気で…/無事故!/健康診断でAを獲得する/傾聴。とにかく組合員さんの話を聴く!/フリマアプリで不用品を「売る」です/心エコー検査の習得/日記を書くこと。いつも三日坊主で終わるので…/着物を着て街めぐり/昨年は風邪を引いたり怪我をしたりと本当に大変な一年でした。今年はなお一層健康な状態を保つことが目標です/平常心を保つ!/ジムの筋トレで、脱脂肪肝!/超音波検査士をとる/断捨離する/全てにおいて、備えあれば憂いなし/暑さ、寒さに負けないからだ作り/貯金を積極的に行うことです/キャンプする!/定時退社/クロスワードパズルを完答する

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 3月号で一番興味があった面は？

A=1面 B=2面 C=3面 D=4面

質問2 全国の仲間に教えたい!

地元のおすすめスポット・グルメ紹介♪
その他…コメント欄でお聞かせください。

全厚労X 全国の活動をポスト中!

全厚労HPIはこちら!

読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。

教宣部の つぶやき

ペア、ストライキ診療報酬改定、賃金アップ…世間の波に乗れるだろうか、いや何とんでも乗らなければ取り残されてしまう。取り残されれば、人も来なくなり、残された人も他へ取られるかもしれない。今こそみんなで団結し、医療情勢を変えるチャンスだ。自分たちだけで闘えないのなら、助けてもらおう。それも組合の良い所だ。全厚労は何処にでも来てくれるはず。諦めず粘って交渉しよう!(KU)

ザクロスワード

出題▶モロズミ勝

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | | | 8 | | 9 |
| | 10 | | | 11 | |
| 12 | 13 | 14 | 15 | | 16 |
| 17 | 18 | 19 | | 20 | 21 |
| 22 | | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | | | | | |

答 A B C D E F

- ヨコのカギ
- ハイヒールは……の高い靴
 - 「アリとキリギリス」は……寓話の一つ
 - ペン先に玉があります
 - ライラックのことです
 - ……約。結……式
 - 東海道の……は日本橋
 - ……高ければ谷深し
 - 不朽の西部劇の名セリフ「……カムバック」
 - コロナなどの病原体
 - ……の音も出ない
 - 凸と凹のあるガラス板
 - イタリア料理……パイ
 - 首を……に振ればOK
 - 身振り。スロー……
 - ずたずたに切ること
 - 外国から帰ること
- タテのカギ
- 南の瓜って、なに?
 - ベビー……。パト……
 - 首都はアンカラ
 - 病……。美容……
 - 魚釣りが上手だと自慢して鼻を高くする人
 - 計画。旅行……
 - 鉛筆のことです
 - ピアノやパソコンなどの指で打つ部分
 - 野山を走る……バイク
 - 要人警護の私服の警官
 - 小説「……の踊子」
 - 合図の目くばせ
 - サラダなどに使う野菜
 - 妖怪「……わらし」
 - 入……書。登竜……
 - 下手の……好き
- 25 24 22 20 19 17 15 13 11 8 6 5 4 3 2 1
- 当選者(読者の声掲載者含む) 15名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へお送りください。
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。12月1月号の答えは「トウリユウモン」
で、当選倍率は2・6倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計30名当選)でした。

3・1 ビキニデー

なぜ基地の真ん中にお風呂を作ったのか?

楽しみながら労働組合で平和活動



2月29日から3月1日にかけて3・1ビキニデー集會が開催される中、全厚労は独自企画「ピース学習会」を30名(現地27名・オンライン3名)の参加で行いました。米国が太平洋マーシャル諸島ビキニ環礁で行った水爆実験から被災70年となる集會は、静岡市会場とオンライン会場に全国から1500人以上が参加しました。

生活・商売は平和でこそ成り立つ

29日の全体集會・主催者あいさつでは、全国商工団体連合会の太田義郎会長が「平和でこそ商売繁盛」と訴え、3・1ビキニ事件の放射能汚染によって当時日本人の貴重なたんばく源であった魚が「原爆マグロ」となり、多くの漁船、魚屋、すし屋等が成り立たなくなった経緯を紹介。打撃を受けた日本原水協の安井正和事務局長は、日本の核兵器禁止条約への参加を、草の根



オンライン参加者も交えたピース学習会

から築くための署名行動や原爆写真パネル展示を行う「非核日本キャンペーン」を全国で広げようと呼び掛けました。

労働組合と平和について考える

全体集會終了後は、全厚労独自でハイブリットでの「ピース学習会」を開催。愛厚労・藤原佑樹担当中執より「私たち平和委員は、『医療と平和』『労働組合と平和』を紐づけ、理解を深めたいという想いで今回の学習会を企画しました。積極的に活動されている事例を聞いて、自分たちの考え方や活動の参考にしたいと思っております」と挨拶。学習会はビキニ事件の概要を紹介した「ビキニデーってなに?」のミニ学習を行ったのち、日本医労連中央副執行委員長(道東勤医協労働組合)の吉田岳彦さんより、北海道にある日本最大の陸上自衛隊矢臼別(やうすべつ)演習場の地元地域での平和運動について「なぜ、私たちは陸上自衛隊演習場のど真ん中に風呂を作ったのか、労働組合」と



魅力いっぱいの企画を話す吉田さん

る反核平和自転車リレー、亡き川瀬さんの夢「ここに温泉掘ったら、みんなくろんでないか?」の言葉から「矢臼別おふろプロジェクト」もスタートしました。

楽しむことが参加のきっかけに

矢臼別演習場は広大で使い勝手の良い演習地として米軍による実弾射撃、積雪寒冷地訓練など年々実践的で内容も拡大しています。演習場を作るにあたっては、酪農家84戸が買収工作で離農しましたが、2戸(杉野さん、川瀬さん)のみ断固拒否し残りしました。「矢臼別平和委員会」(酪農家、地域住民で構成)は、「自分たちが木を倒し、根を掘り起こし開墾した土地。酪農郷を軍靴で汚すな」と活動を続け、今も演習場内に「川瀬牧場」が現存します。



故・久保山さんの好きな薔薇を献花する参加者

おふるプロジェクトには井戸掘りから始まり、普段は組合員も興味を持ち協働するなど楽しそうな活動から組合参加につながり、おふる&宿泊施設の完成にまで至りました。

吉田さんは労働組合で平和活動に取り組むことについて、防衛費の倍増により医療・介護・社会保障が削減されるなかで賃上げ・増員の要求に直結していること、楽しく交流できる平和運動の企画が多様な考えを持つ仲間を引き寄せる魅力があり、青年層の参加が増え組合の後継者対策にもつながっていることを話されました。

平和だからこそ輝く日本

茨厚労・安本真理子書記次長からは、2013年の秘密保護法の強行採決や自衛隊の集団的自衛権の行使を認める閣議決定に、茨厚労で日常的な活動が必要と発足した平和委員会の取り

新フラッグ完成!!

ピースウェーブに取り組みよう♪

今年のピースフラッグは「まもろういのち」、「必要な予算を社会保障に」のスローガン。8月の原水爆禁止世界大会へ向けて各地で始まる国民平和大行進への参加と、全厚労で4月~6月にかけて行う『ピースウェーブ』で、この新フラッグを使った記念撮影や行進、折り鶴の作成、署名に取り組みましょう。



24ピースフラッグ

茨厚労平和委員会では地域の「憲法フェスティバル」で憲法や平和について対話できるきっかけになればと、手づくりの缶バッジ、ビーズ小物、脱原発ステッカーなど平和グッズを販売。来場者と「平和じゃないと医療も守られませんか」と対話しながら、医師・看護師の増員署名も集めたそうです。またコロナ禍で個人や少人数で参加でき、地元

の戦争の歴史にも目を向けるきっかけになればと、平和と「PEACEスタンプラリー」に取り組むなど、工夫した内容を紹介されました。

翌日、参加者は「原水爆の犠牲者は、わたしを最後にしてほしい」と残して亡線長の久保山愛吉さんの墓参行進と、3・1ビキニデー集會に参加しました。



新フラッグを持って行進参加